

令和7年度 北広島市立緑ヶ丘小学校 学校だより



「あいさつ あんしん こんきよく」～自分を好きになる旅へ～

教育目標

『大地に根ざし未来を拓く  
人間の育成』

「進んで考え、伝え合う子」  
「やさしい心で、支え合う子」  
「心も体も、元気な子」

学校だよりNo.10 令和7年12月25日発行

## 意識の高さが育んだ 2 学期の歩み

校長 寺嶋 裕介

12月に入り、本格的な冬を感じる季節となりました。緑ヶ丘の周辺は木々も多く、校舎の窓からは、雪化粧を施した木々に朝日が差し込み、まるで自然が描く一幅の絵画のような美しさを感じます。1年で最も長い2学期でしたが、保護者や地域の皆さまの温かいご理解とご支援のおかげで、無事に終わることができました。心より感謝申し上げます。

2学期の始業式では、1学期に続いて「あいさつ」「あんしん」「こんきよく」の3つについて、意識して取り組んでほしいことを伝えました。

行事や集会の際に、その活動を通して自分たちがどれだけ成長したのかを子どもたちに伝えてきましたが、終業式では、以下の児童アンケートの結果をもとに、2学期の過ごし方を振り返りました。

### 児童アンケート（7月・12月）分析

【総括】全校的に、子どもたちの学校生活に関わる「意識の高さが**持続**」していることと、「生活の基盤が定着」しつつあることが確認できた。

成果のポイント	分析
意識の高さの持続	13項目中7項目で肯定回答が上昇。7月時点で高かった水準を、「学習難易度の上昇」「行事の負担や緊張の増加」といった2学期間の中でもさらに伸ばしたことは、 <b>子どもたちの意識が外的な要因に左右されず持続している</b> と考える。
学校生活の基盤定着	12月時点で全項目の肯定回答80%超。特に「②授業が分かる」「⑧ありがとう・ごめんなさいが言える」といった <b>日常生活・学習態度の項目が高い水準を維持</b> しており、学校生活の土台が着実に築かれつつあると考える。
非認知能力の向上	重点目標である「あんしん」「こんきよく」に関連する項目(⑫ あきらめない、⑪ 相談できる先生、大人、⑩ 失敗を恐れず挑戦)が維持・向上していることから、子どもの非認知能力( <b>レジリエンスや安心感</b> )が <b>改善傾向</b> にあると考える。

#### 【成果】

(1) 自己肯定感・自己有用感の維持・向上

項目	分析
④ 自分に良いところがある	学年が上がるほど低くなりがちな項目であるが微増が確認された。学校全体で日常的に「 <b>認める指導</b> 」「 <b>役割の明確化</b> 」等の取組を <b>積み重ねてきたこと</b> が、肯定回答の改善につながったと考えられる。
⑤ 人の役に立つ	微減であるが全学年で高い水準を維持(特に1・2年生)している。 <b>挨拶運動、校舎外清掃、地域行事への積極的な参加</b> など、自分の行動が誰かの役に立っているという体験が自己有用感の向上につながったと考える。

(2) 日常生活・学習態度の定着

項目	分析
⑧ ありがとう・ごめんなさい	全学年で高い水準を維持している。教師の声かけや学級経営の積み重ねにより、社会性の基本が定着しつつあると考える。
② 授業が分かる	1・5・6年を中心に向上している。研究部を中心とした <b>授業改善の取組</b> や、 <b>学年の実態に応じた授業形態(習熟など)の工夫</b> が教育環境の充実につながったと考えられる。
⑬ あきらめずに頑張る	あきらめない粘り強さは <b>主体性を育てるうえで最も大切な力</b> であり、 <b>学習面・生活面の成長にも大きく影響</b> する。日常の励ましや小さな成功体験を積み重ねる取組を、今後も継続していく。

**【課題と具体策】**「前向きな姿勢」「主体的な行動」を支える土台についての課題  
主体性、目標設定、精神的なゆとりの領域で減少が見られた。

項目	分析と具体策
① 学校が楽しい	長い学期による疲労の蓄積や人間関係の変化、行事の緊張、学習の難化などにより、 <b>楽しさよりも責任やプレッシャーが勝ってしまう状況</b> が考えられる。 →行事の精選等により子どもの負担軽減を図り、心身のリフレッシュ時間を確保する工夫等。
③ 夢や目標がある	4・5年生を中心とした減少は、将来を意識し始める一方で、忙しい <b>日常の中で「具体的な目標」を見失っている可能性</b> が考えられる。 →キャリア教育の充実、多様な経験とフィードバックの機会創出。
⑥ きまりや約束を守る	微減であるが肯定回答率は高い。低学年は「守ろうとしている＝守っている」と捉えやすく、 <b>高学年は自己評価が厳しくなる</b> 傾向がある。道徳性の後退ではなく、発達段階による自然な成長の一面とも考えられる。
⑨ 自分には役割がある ⑬ 学級で話し合っ て決める	<b>役割がやりがいより負担</b> と感じられ、 <b>主体性が低下</b> している可能性がある。 →「自分で決め、責任をもって実行する」経験を積めるようにするとともに、発達段階に応じ、ルールを自分たちで作って運用していく機会を意図的に設けるなどの工夫が必要と考える。
⑩ 失敗を恐れず挑戦	微増であるが依然として肯定回答は低めである。「失敗を恐れる」「不安が先に立つ」傾向が背景にある可能性が考えられる。 →挑戦を肯定し、「 <b>失敗は大切な宝物である</b> 」という文化を醸成する等、安心して失敗できる環境づくりを継続・強化していく。
⑪ 相談できる先生、大人	微増であるが肯定回答は最も低い。 <b>多様な悩みを抱える子ども</b> に加え、 <b>中学年以降は思春期特有の心の距離</b> が影響してくると考えるため、今後も細心の注意を払って見守る必要があると考える。 →意図的な対話の機会を設けるとともに、一人の子どもに多様な教職員がかかわることで、「安心して相談できる環境づくり」を一層充実させていく。

「困ったことがあったとき、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という項目については、まだ課題はありますが、7月より肯定回答が微増するなど、改善の兆しが見られました。この背景にはさまざまな要因が考えられますが、特に感じたのは家庭・地域による大きな支えです。

学校との密な情報共有や、子ども一人一人に対する粘り強く組織的な対応はもちろんのこと、日常的な登下校の見守り、PTAを中心とした親子で楽しめる機会の創出など、保護者・地域の皆さまによる多面的なサポートがあってこそその成果だと感じています。また、「進んで挨拶」の項目が上昇したことは、学校の外でも子どもたちが安心して前向きに生活できる環境が整っている証であると、改めて強く感じました。心より感謝申し上げます。

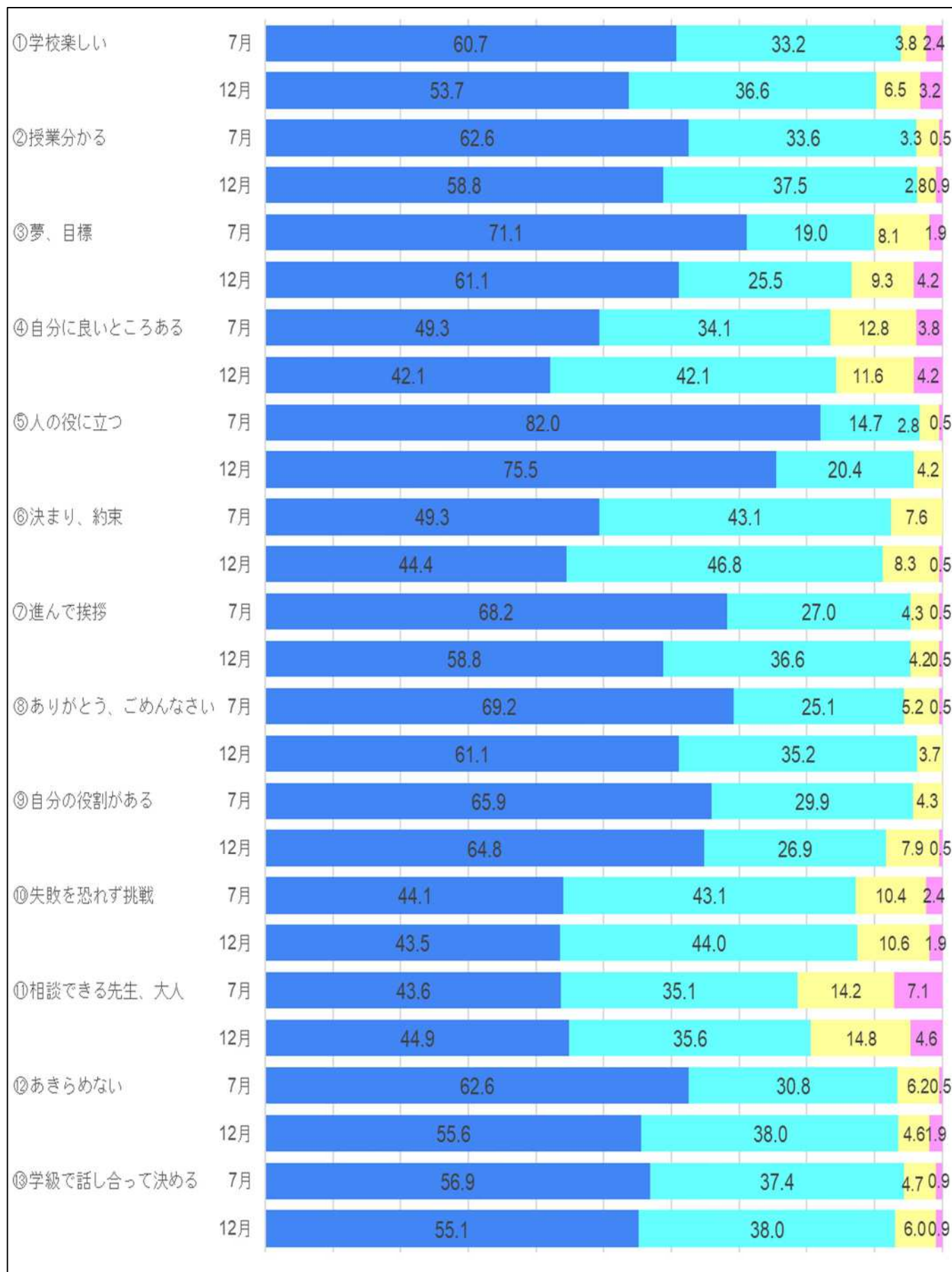
この他にも、保護者アンケートや各種懇談会でいただいたご意見を踏まえながら、次年度の計画を策定してまいります。

冬季休業中は、保護者や地域の皆さまからの温かいお声かけを通じて、子どもたちが安全で充実した時間を過ごせますよう、引き続きのご協力をお願い申し上げます。最後になりましたが、令和8年が皆さまにとりまして幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

# 児童アンケート

← そう思う

そう思わない

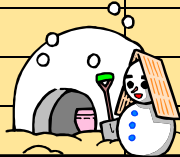


# 1 月行事予定 帰宅時刻 16時00分

給食 → ○は全学年給食あり ×は給食なし 数字×は該当学年のみ給食なし

日	曜	学校行事	相談	給食
1	木	学校閉庁日 年始休業		
2	金	学校閉庁日 年始休業		
3	土			
4	日			
5	月	学校閉庁日 土曜振替(11月24日)		
6	火	学校閉庁日 土曜振替(1月31日)		
7	水			
8	木			
9	金			
10	土			
11	日			
12	月	成人の日		
13	火	資源回収日		
14	水	職員会議 小中一貫会議 転入生受付 スキー搬入9:00~16:00	○	
15	木	始業式 午前授業 冬休み図書返本(~20日) ICT支援員 CS地域交通安全指導①(~16日)	○	○
16	金	校内作品展 ことばの教室指導開始 フッ化物洗口 CS地域交通安全指導②	○	○
17	土			
18	日			
19	月	3・4年スキー学習①(ダイナスター) 職員会議	○	○ <sub>3・4×</sub>
20	火		○	○
21	水	月曜日課 児童委員会⑤		○
22	木	短縮日課 図書貸し出し開始		○
23	金	5・6年スキー学習②(長沼) フッ化物洗口	○	○ <sub>5・6×</sub>
24	土			
25	日			
26	月	スキー学習3・4年②(ダイナスター)	○	○ <sub>3・4×</sub>
27	火	短縮日課		○
28	水	研修⑩	○	○
29	木	6年二計測 ICT支援員	○	○
30	金	5・6年スキー学習②(長沼) フッ化物洗口	○	○ <sub>5・6×</sub>
31	土	土曜授業 小中一貫「みどりのまなび」地域参観日 漢検 学校運営協議会③(15:00)		×

★12月29日(月)~1月6日(火)は学校閉庁日です。職員は出勤しておりませんので緊急の連絡の場合は北広島市教育委員会372-3311 までご連絡ください。



## 心に響くハートフル集会

いじめ撲滅を目指して、児童会書記局が主催する「ハートフル集会」が12月16日(火)に開催されました。書記局の読み聞かせをもとに全校児童がグループになって考えたり、緑ヶ丘小さいじめ反対宣言の確認をしたりしました。全校児童がいじめはどんなことがあっても決して許されるものではないという意識を強くもつことができた集会でした。



## 学びを発信する

12/12(金)は2年生が、1年生を招待して『グリーンフェスティバル』が行われました。2年生は生活科で動くおもちゃを作り、グループごとのショッパ形式で1年生に発信することができました。



12/18(木)は1年生が「かおり幼稚園」の年長児を体育館に招待して、『あきのたからものランド』が行われました。秋の素材を使ったおもちゃを通して園児との交流を深めました。

両学年とも下級生への配慮ある声かけがあり、対話的な活動や体験学習を通じて、子どもたちは達成感や満足感を強く感じたようです。



## 楽しく充実した冬休みを！

明日から子どもたちが待ちに待った冬休みです。体調管理には十分に気を付け、楽しく充実した冬休みをお過ごしください。

1月15日(木)に元気な顔で登校することを楽しみにしています。

- ◇規則正しい生活を心がける。
- ◇体調管理に気を配り、感染症対策を万全にする。
- ◇交通事故に十分に気をつける。
- ◇落雪に気をつけ、道路の雪山に登らない。
- ◇帰宅時刻を守り、外出時には必ず行き先を告げる。

スキーの搬入・搬出は1/14(水)以降、原則として9:00~16:00の間でお願いします。職員玄関から入り、各学年の置き場に置いてください。置き場所については玄関掲示にてご確認願います。なお、土日の搬入・搬出はできませんのでご了承ください。